

## 1 調査の名称

新規漁業就業者参入状況調査

## 2 調査の目的

本調査は、新規漁業就業者の参入状況について調査し、また、本調査により把握した過去3年間の漁業就業者の現状について追跡調査を行い、漁業就業者確保対策の基礎資料を得ることを目的とする。

## 3 調査対象の範囲

## (1) 地域的範囲

高知県全域

(2) 属性的範囲 (個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他)

漁業協同組合及び漁業を営む法人又は団体

## 4 報告を求める個人又は法人その他の団体

## (1) 報告者数

約100

(2) 報告者の選定方法 (全数 無作為抽出 有意抽出)

県の把握している漁業協同組合及び漁業を営む法人又は団体の一覧による

## 5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

## (1) 報告を求める事項 (詳細は別添の調査票を参照)

- ① 新規漁業就業者の属性
- ② 新規漁業就業者の就業漁業種類
- ③ 新規漁業就業者の組合員資格の有無
- ④ 新規漁業就業者の国または県の支援制度活用状況
- ⑤ 過去の新規漁業就業者の就業の現状
- ⑥ 過去の新規漁業就業者の前年漁獲高

## (2) 基準となる期日又は期間

調査実施年の前年の1年間 (1～12月)

## 6 報告を求めるために用いる方法

## (1) 調査系統

高知県一報告者

## (2) 調査方法

郵送調査 オンライン調査 調査員調査 その他 (職員)

[調査方法の概要]

漁業指導所 (高知県の出先機関) の職員が漁業協同組合及び漁業を営む法人又は団体に、漁業就業者の状況について、聞き取りにより報告を求める。漁業指導所は聞き取った内容を集計して高知県水産振興部水産業振興課に提出する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

1回限り  毎月  四半期  1年  2年  3年  5年  不定期  その他 ( )

(1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年： )

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

毎年1月下旬～2月末日